

①先端的プログラミング教育の広がり

海外におけるプログラミング教育の展開

世界各国でプログラミング教育の必修化・カリキュラム導入が活発化

海外におけるプログラミング教育の学校カリキュラムへの導入例

国名	取組概要
イギリス	● 2014年9月のカリキュラム改訂で5歳～16歳でのプログラミング教育を必修化
イスラエル	● 2000年に高校におけるプログラミング教育を必修化、現在中学への導入も計画中
エストニア	● 2012年に小学校から高校まで計20校のパイロット校でプログラミング教育を開始
オーストラリア	● 連邦政府の新たなカリキュラム案は8歳～13歳のプログラミング教育を必修化する内容（現在最終承認待ち、2016年頃から各州で実施の見込み）
韓国	● 2015年から全中学校に正課外のプログラミング教育を実施 2018年にはプログラミング教育を含む「ソフトウェア」学習を正式科目に採用予定
ニュージーランド	● 2011年に高校生がプログラミング等のコンピュータサイエンスを学ぶ新カリキュラム導入
フィンランド	● 2016年のカリキュラム改訂で7歳～16歳でのプログラミング教育を必修化

参照：各国公表資料・各種報道資料より作成